



寝台特急列車「はやぶさ」が多良木町へ到着！

- 町長の施政方針
- 新しい体制でがんばります！
- わが町の予算が決まりました
- ブルートレイン 多良木町へ到着
- 後期高齢者医療被保険者へお知らせ
- 保健センターだより
- 国民年金インフォメーション
- 教育委員会だより
- お知らせ
- 社協だより

2 0 1 0

4

No.495

松本町長 平成22年度施政方針

— 健康で明るく 住みよい 誇りの持てるまちづくり —

平成二十二年
度は、本町が合
併して五十五周
年の節目を迎え
ます。私は、町
長に就任以来、
町民の皆様にか
らス張りの市政
を心がけ、「健
康で明るく、住
みよい、誇りの
持てるまちづく
り」を、そして「住
んでよかった多
良木町」を目標
に取組んで参り
ました。しかし
ながら、地方の
景気が回復でき
ていない中で、
一昨年秋サブプ
ライムローンか
ら端を発した世
界不況が収まら
ず、地域間経済
格差が更に大き
くなってしまし
た。そのような
中、昨年の政権
交代により、政
府方針がなくな
か見えない状況

で、地方も暗中模索の状況が
続いています。

私は、昨年の町長選挙にお
きまして、町民皆様によりマニフェ
ストの六点について、公約を
致しました。その内容は、①
健全財政の堅持と、活力ある
事業の展開②一人ひとりの個
性を大切に、豊かな心と確か
な学力を両立した教育の実現
③企業誘致・地場産業の育成
による、雇用の確保④若者の
定住と、子育てのしやすい町
づくり⑤お年寄り、障がい者
の方々が、いきいきと暮らせ
る環境づくり⑥バイオマス
タウン構想による、農林業の活
性化及び環境リサイクルへの
取り組みであります。この六
点を基本として、平成二十二
年度予算編成の目標と致しま
した。

頂ければ、幸いに存じている
ところですが、このように、一
人ひとりの個性を大事にした
教育の実現に努めて参ります。

平成二十一年十月一日現在
で、高齢者人口が三千六百三
十名、そのうち要介護の認定
者数が六百七十一名でありま
す。約三千名の方はお元気で、
活動して頂いております。今
後も認定者以外の方には、お
元気で活躍をして頂きたいと
の思いから、えびす温泉セン
ター入館回数券(二千円)を贈
呈させて頂きます。いつまで
も元気で過ごして頂くために、
疲労回復や癒しに温泉を利用
して頂ければとの思いから、
本年度から交付するよう予算
計上致しました。

防医療に努めて参りたいと思
います。

バイオマス・タウン構想に
よる農林業の活性化及び、環
境リサイクルへの取り組み策
についてでありませんが、水き
りバケツを無償配布させて頂
き、完全な水切りの後出して
頂くよう町民の方のご協力を
お願いして参りたいと思いま
す。また、昨年度からモデル
事業として生ゴミ対策に取組
んで頂いております。エコ・
コミュニケーション事業との
タイアップを検討して参りた
いと思っております。このモデル事
業は、農地の耕作放棄地や山
林の荒廃化が進んでおります
が、その中に生えている竹を
利用し、「竹パウダー」を製造
し、この「竹パウダー」の微生
物を利用して生ゴミの処理を
行い、後は農地や山林に堆肥
として還元する事業でありま
す。堆肥として利用ができる
方はこの方法で、利用しない
方は完全な水切りをお願いし、
出して頂くよう周知して参り
ます。資源・ゴミ対策にも集落
ごとのリサイクル活動が、活
発に行われていますことに感
謝を申し上げます。しかしな

がら、出されておりますゴミ
袋を見てみますと、有資源ゴ
ミが多く入っております。本
年度もクリーン・プラザ研修
を集落ごとに徹底して頂き、
昨年度同様ゴミの減量化にご
協力を頂きますよう、積極的
に取組んで参ります。

結びにあたり、冒頭申し上
げました合併五十五周年の記
念として、町水道水源地に、
新たに求めました町有林に、
広葉樹の植栽を予定し、記念
植樹を計画致しております。
また、先に申請を致しており
ましたNHKラジオ体操公開
中継について、九月二十六日
特別巡回ラジオ体操・みんな
の体操会の開催が、決定され
ております。この記念行事が
成功裡にできますように、町
民皆様の御協力をお願い致し
ます。本年度も職員と一体と
なり、服務規律の確保と公務
能率の向上を積極的に進め、
町民皆様の負託に応える所存
であります。以上、平成二十
二年度における施政方針表明
とさせていただきます。

(町長施政方針の原文より抜粋)

新しい体制でがんばります！

多良木町役場では四月一日付けで、新規採用四名を含む職員の仕事異動がありました。新しい体制で町民皆様の負託に全力でお答えしてまいります。よろしくお願いいたします。



吉永 泰浩 (税務課) 五家 辰剛 (企画観光課) 安藤 弘樹 (健康・保険課) 松下 琢磨 (健康・保険課)



▲退職された方々(左から倉岡、組島、林田)

新規採用職員は、松下琢磨さん(久八区)、安藤弘樹さん(多二区の二)、五家辰剛さん(黒六区)、吉永泰浩さん(黒十区)の四名です。
また、三月三十一日付けで、倉岡清二さん(黒三区)、組島まゆみさん(多四区の一)、那須隆さん(久六区)、林田克子さん(多九区の二)の四名の方が退職されました。皆様には、長い間大変お世話になりました。
なお、平成二十二年四月一日現在の職員配置は、下の名簿のとおりです。各課等直通の電話番号を掲載しておりますので、ご利用ください。

多良木町職員名簿

平成22年4月1日現在

部局	課名等	人数	課長	係名	人数	主幹・係長(◎印は主幹)	課員(☆印は参事)
町	総務課 (42-6111)	10	岩崎 止夫	総務	4	◎松本 和則	☆林田 裕一
				電算情報	2	松田 好史	嶋元 竜也
				管財・防災	2	前田 和博	☆執柄 健一
				後期高齢者広域連携	1		☆赤川 和幸
	企画観光課 (42-1257)	6	田中 静雄	企画改革	3	平川 博	☆林田 浩之
				商工観光	2	岡本 雅博	山下 美和
	会計室 (42-1253)	3	松尾 邦次	会計	2	米良 悦子	☆長田 憲士
	税務課 (42-1254)	11	淵田 信一	固定資産税	5	◎青木 良峰	☆諏訪 正栄
				住民税	4	小林 昭洋	☆小田 智子
				収納	1	藤本 直樹	☆柄原 誠
町民福祉課 (42-1256)	11	宇佐 信行	戸籍住民登録	4		☆金子めぐみ	
			生活環境	3	吉永 一利	☆豊永和香子	
			福祉	3	川越 恭子	☆星原 由美	
			子育て支援	3	田中 民子	☆城 恵美子	
子ども対策課 (42-1262)	18	西 宗一	第1保育所 (42-2217)	6	東 松代	☆山下 仁美	
			第3保育所 (42-2531)	4	吉村 悦	☆青木 洋子	
			多良木学園 (42-2692)	4	森下とみ子	☆吉地 美紀	
健康・保険課 (42-1255)	16	澤村 秀富	保険年金	4	仲川 広人	☆草場 薫	
			高齢者支援	5	信國 和子	☆上村由美子	
			健康増進	6	白濱ゆりこ	☆松山 文子	
						☆恒松つぐみ	
						☆和泉 理恵	
						☆大石 尚美	
農林課 (42-1252)	12	松崎 信幸	農林整備	3	小田 章一	☆浅川 英司	
			農業振興	5	今井 一久	☆久保田 大	
			林業振興	3	水田 寛明	☆山下 義博	
			建設	5	久保日出信	☆片山 勝己	
環境整備課 (42-1259)	12	善 敏之	下水道	3	新堀 英治	☆椎葉 純	
			下水道	3	東 健一郎	☆木下 孝二	
						☆金子 貴範	
企業	議会事務局 (42-1265)	3	甲斐 憲吾	議会事務局	2	黒木庄一郎	☆執柄 由美
教育振興課	教育振興課 (42-1266) (42-1267)	12	宮本 雅伸	学校教育	5	◎林田 忠	☆村山 朋美
				社会教育	4	大石 浩文	☆竹下 政孝
				学校給食 (42-2035)	1	大石亥一郎	
農委	農業委員会 (42-1251)	3	唐鎌 則行	事務局	2	西 百代	☆大森 博範

わが町の予算！

～平成22年度一般会計当初予算額 **56億2千8百万円**

こんなことに使われます —主な使いみち—

議会費

一般行政費
区長会活動費
選挙費
電算管理費
広域行政組合負担金 など

民生費

社会福祉総務費
国民健康保険費
障害者福祉費
老人福祉費
介護保険費
温泉センター管理費
児童福祉総務費
児童措置費
後期高齢者医療費
保育所費
多良木学園費 など

保健衛生費

公立多良木病院組合負担金
住民健康診断委託料
環境衛生費
合併処理浄化槽設置補助
塵芥処理費 など

労働費

失業対策費

農林水産業費

農業委員会費
農業振興費
認定農業者育成等事業
中山間地域等直接支払制度事業
堆肥センター管理費
柿川・赤松地区用水施設整備事業
畜産業費
農地費
ほ場整備事業
造林費
林業振興費
地籍調査費 など

商工費

商工業振興費
企業誘致対策費
観光費 など

土木費

道路維持費
町道永原線改良事業
県道改良事業負担金
町道小田原庚申線整備事業

土木費

住宅管理費
下水道事業特別会計繰出金 など

消防費




上球磨消防組合負担金
非常備消防費
消防施設費 など









教育費

小学校費
中学校費
各種社会教育団体活動補助
公民館費
各種社会教育施設費
学校給食費
大久保遺跡群発掘調査事業 など



“町民1人当たり
に使われるお金は？”

議会費 (議会の運営に)	総務費 (一般的な事務及び企画費)	民生費 (福祉の向上・充実のために)
		
7,432円	52,290円	157,513円

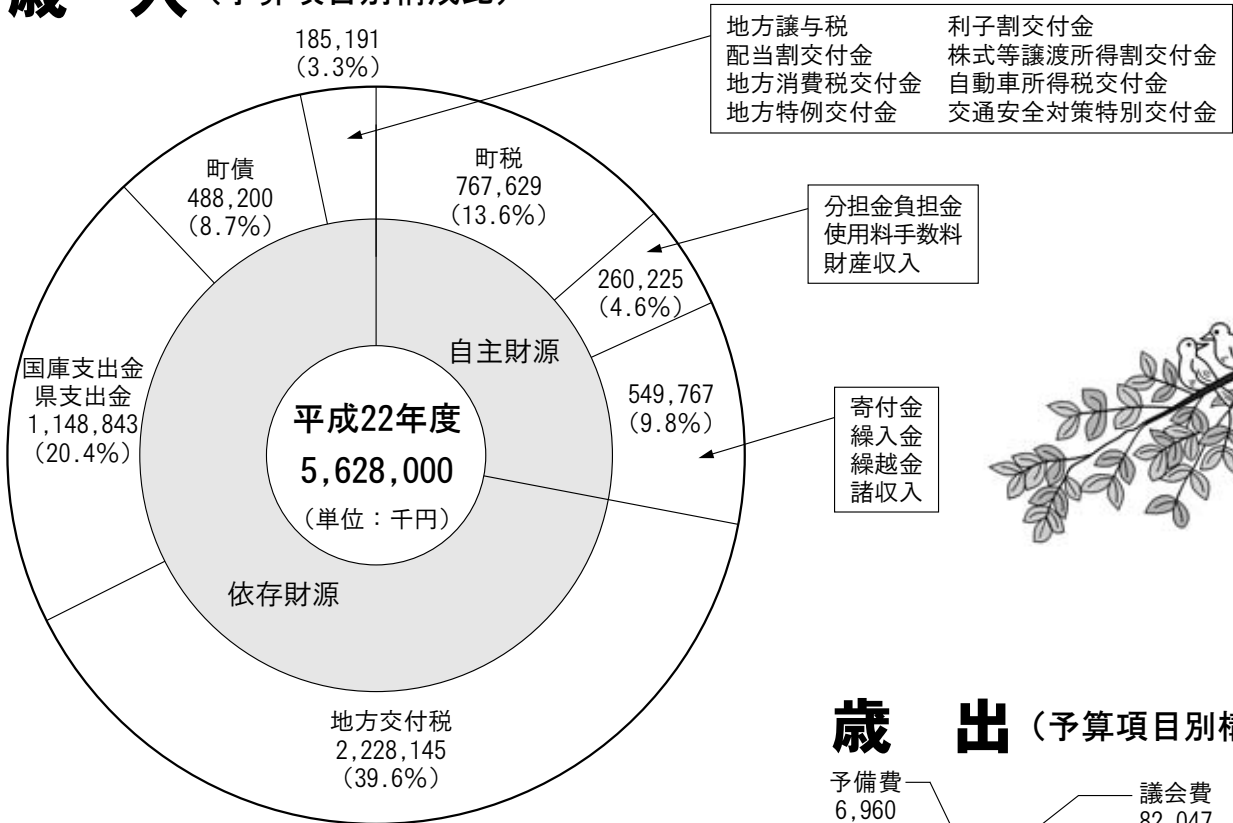
衛生費 (健康づくりなどに)	労働費 (失業者の対策に)	農林水産業費 (農林業の振興などに)	商工費 (商工・観光に)	土木費 (道路や橋などの整備に)
				
59,217円	4,321円	53,331円	3,209円	40,374円
消防費 (消防業務に)	教育費 (社会教育や学校教育に)	災害復旧費 (災害の復旧に)	公債費 (借入金の返済)	その他 (予備費)
				
20,833円	36,480円	161円	73,991円	630円

(平成22年3月1日現在 人口11,040人)

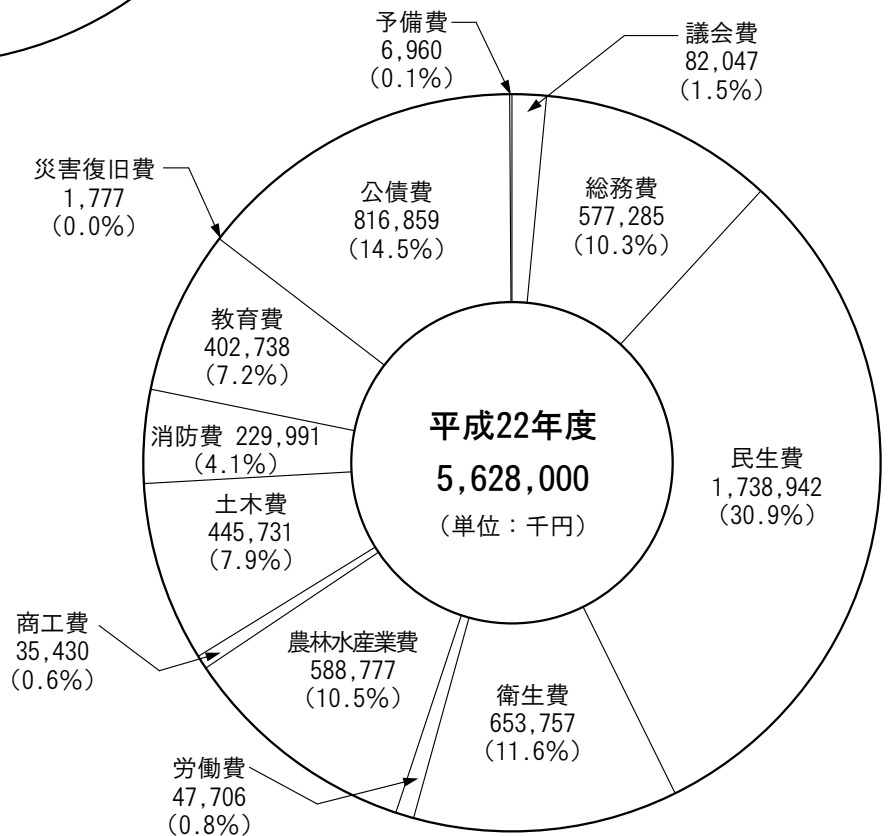
このように決まりました

平成22年度多良木町一般会計予算が3月定例議会で可決されました。
 予算総額は、56億2千8百万円で、前年度に比べ、2.1%の増となりました。

歳入 (予算項目別構成比)



歳出 (予算項目別構成比)



ブルートレイン 多良木町へ到着

都市農山村交流施設(簡易宿泊施設)として整備を進めているブルートレイン「はやぶさ」の車両が、三月六日土曜日午後九時頃、JR貨物のディーゼル機関車に牽引され、人吉駅に到着しました。

人吉から多良木までは陸送のため一両ずつ切り離し、三月八日月曜日の早朝から大型クレーンを使ってトレーラーへの積込作業が始まりました。



まずは、二台のクレーンで車体を吊り上げながら車体と台車を切り離す作業を行い、クレーンの間を交わしながらトレーラーへ積み込まれました。



特殊車両が道路を通行できるのは深夜に限るため、九日火曜日午前三時頃、人吉駅を出発し、国道二一九号を通り、午前四時三十分頃無事多良木町へ到着しました。この日は雨が降る中でしたが、列車が道路を走る珍しい光景を一目見ようと、大勢の観客や報道関係者が集まり、テレビや新聞等でも紹介されました。



夜が明け、今度はトレーラーから多良木町の設置場所へ降ろす作業が行われました。まず、台車を先に設置し、その後、元のように車体が合体されました。



午後からは、また、人吉駅で積込作業が行われるという工程で、三日間繰り返されました。

二日目は、三月というのに大雪が降り、寒さが厳しい中、約二十人の卓越した技術により事故もなく、無事作業が終了しました。



現在、列車への屋根やトイレの新築工事、列車の一部改修を行っています。

これから、内部の空調設備や照明設備の工事と附帯設備の工事を行い、また、町のホームページ等で全国に愛称を募集しましたので、その中から相応しい名称を決め、看板の設置やパンフレットの作成等を行うべく予定中です。

開業日は、建築確認検査や消防関係の検査に合格した後、旅館業の営業許可を受けることとなるため、現在のところ未定ですが、遅くとも、六月中には一般公開し、夏休み前までには開業できるように準備を進めています。

町民の皆様をはじめ多くの方々のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

一本のたすきをつないだ 健康づくり 『百太郎駅伝大会』



▲多目的研修センター前でのたすきリレー



▲号砲とともに走り出す1区の選手たち

三月七日(日)、多良木町健康づくり百太郎駅伝大会が、多目的総合グラウンド陸上競技場をスタート・ゴールとする九区間全長十二・四kmのコースで開催されました。

大会は、今回で十七回目、小学生の部・一般の部・オープン参加を含めて三十八チームが健脚を競いました。各部門の成績は、次のとおりです。

【小学生の部】

- 優勝 久米小ナイン (48分31秒)
- 二位 あいあいスポーツクラブたらぎ陸上クラブA (49分01秒)
- 三位 多良木小A (50分50秒)

【一般の部】

- 優勝 多良木走ろう会 (40分39秒)
- 二位 上球磨消防署
- 第三小隊 (41分58秒)
- 三位 上球磨消防署 第一小隊 (43分47秒)

【オープン・高校生の部】

- ①多良木高校F ②多良木高校C
- ③多良木高校D
- 【オープン・中学生の部】
- ①多中最強蹴球部 ②多良木中学校陸上部 ③多中サッカー部

【オープン・一般の部】

- ①ウエムラテックRC ②森園RC
- ③SAS



▲部門賞「地域景観賞」を受けた太田家住宅

太田家住宅が地域景観賞を受賞

三月二十三日(火)、熊本県庁で平成二十一年度くまもと景観賞の表彰式が行われ、国指定重要文化財である本町の太田家住宅が、部門賞「地域景観賞」を受賞しました。

くまもと景観賞は、熊本県が昭和六十三年度から実施しているもので、県内において、地域の良好な景観形成に大きく貢献している個人若しくは団体に贈られます。今回は、二十二回目となり八十二点の応募がありました。



▲大会に出場した多良木地区少年柔道会の選手たち

県少年柔道大会が開催されました

三月七日(日)、多良木町民体育館で「山下泰裕記念熊本県少年柔道大会」が開催されました。

この大会は、ロサンゼルスオリンピック金メダリスト「山下泰裕」氏の業績を称える記念大会で、全国少年柔道大会県予選も兼ねており、県内から団体戦に三十九チーム約二百名、個人戦に四百八十名の選手が出場しました。

多良木町からも団体戦に「多良木地区少年柔道会」が一チーム、個人戦に七名の選手が出場しました。

後期高齢者医療被保険者へお知らせ

平成22・23年度の保険料率が決定しました。

熊本県後期高齢者医療広域連合では2年ごとに保険料率の見直しをおこない、次のとおりに決定しました。

均等割額 43,400円

所得割率 8.33%

保険料額（年額）＝均等割額43,400円＋所得割額{(総所得金額－33万円)×8.33%}
※年額50万円が上限です。

平成22年度保険料軽減は継続します。

所得が低い方や被用者保険※加入者に扶養されていた方の保険料は、継続して軽減されます。
※被用者保険とは協会けんぽ、健保組合、共済組合などです。

所得が低い方の軽減

- ◆保険料の均等割額（被保険者全員が等しく負担する保険料）の軽減
世帯（被保険者と世帯主）の総所得金額が



「基礎控除額（33万円）」を超えない世帯で、被保険者全員が年金収入80万円以下(その他各種所得がない場合)

⇒ 保険料の均等割額を9割軽減

「基礎控除額（33万円）」を超えない世帯

⇒ 保険料の均等割額を8.5割軽減

「基礎控除額（33万円）」＋24.5万円×世帯の被保険者数（被保険者である世帯主を除く）」を超えない世帯

⇒ 保険料の均等割額を5割軽減

「基礎控除額（33万円）」＋「35万円×世帯の被保険者数」を超えない世帯

⇒ 保険料の均等割額を2割軽減

- ◆保険料の所得割額（所得に応じて負担する保険料）の軽減
被保険者の総所得金額が

「基礎控除（33万円）」＋58万円を超えない方

⇒ 保険料の所得割額を5割軽減

被用者保険加入者に扶養されていた方の軽減

被用者保険加入者に扶養されていた方も、保険料の軽減があります。
特別措置として、当分の間は保険料の均等割額が9割軽減されます（所得割額はかかりません）。
対象となる方…資格を得た日の前日に、被用者保険加入者に扶養されていた方

平成22年度 後期高齢者医療保険料のお支払い方法について

後期高齢者医療の保険料は、**特別徴収**（年金からの差し引き）又は**普通徴収**（納付書又は口座振替）によりお支払いいただいております。

平成22年度の保険料のお支払い方法については、次のとおりとなりますのでご確認ください。

特別徴収の方

平成22年4月より**特別徴収**により保険料をお支払いいただきます。

※ 申し出により口座振替へ変更することができます。

普通徴収の方

平成22年7月より**普通徴収**により保険料をお支払いいただきます。

また、現在普通徴収の方（年金受給額が年間18万円未満の方を除く）で、平成21年4月2日以降に75歳の誕生日を迎えられた方は、次のとおり平成22年度途中から特別徴収となりますのでご注意ください。

75歳の誕生日	普通徴収の月	特別徴収の開始月
平成21年4月2日～ 平成21年10月1日の間	普通徴収はありません	平成22年4月から
平成21年10月2日～ 平成21年12月1日の間	普通徴収はありません	平成22年6月から
平成21年12月2日～ 平成22年2月1日の間	平成22年7月	平成22年8月から
平成22年2月2日～ 平成22年3月2日の間	平成22年7・8・9月	平成22年10月から
平成22年3月3日～ 平成22年3月31日の間	平成22年7・8・9月	平成22年10月から

平成21年度中に特別徴収から普通徴収へ変更となった方へ

平成22年度は、7～9月は**普通徴収**となり、10月以降は**特別徴収**により保険料をお支払いいただくこととなります。

～ 特別徴収されている方へ～ 口座振替へ変更することができます。

後期高齢者医療保険料を特別徴収によりお支払いいただいている方また新たに特別徴収によりお支払いいただく方は、申し出により口座振替への支払方法の変更ができます。

尚、既に申し出を行っている方は再度申し出の必要はありません。

所得の変更により保険料や一部負担金 変更となる場合があります。

過去に遡って所得が変更となる場合、過去の保険料や一部負担金の額が変更となり、差額分の納付書が届く場合があります。

【お問い合わせ先】多良木町役場 健康・保険課 保険年金係 ☎42-1255（直通）



▲標語の部で優秀賞を受賞した那須さん

**ごみ環境子ども作品展で
那須望海さん優秀賞を受賞**

昨年度、人吉球磨クリーンプラザが募集した「ごみ環境子ども作品展」の標語（小学校高学年四～六年の部）で、黒肥地一区的那須望海さん（現在六年生）が、二百三十七点の作品の中から優秀賞（一点）にみごと選ばれました。

おめでとうございます。作品は次のとおりです。

**ゴミだって
「ちえ」と「工夫」で再利用**



▲表彰を受けられた食生活改善推進員のみなさん

**食生活改善推進員協議会へ
県知事から表彰状**

二月二十四日（水）、熊本県庁で熊本県医師・薬事・健康づくり功労者及び優良団体等の表彰式が行われ、蒲島郁夫県知事から多良木町食生活改善推進員協議会へ表彰状が贈られました。

これは、同協議会が平成七年一月の結成以来、食育や郷土料理の伝承、高齢者の低栄養予防への取組みなど、長きにわたり食を中心とした健康づくりの推進に尽力されたことに対して贈られました。誠におめでとうございます。



▲委嘱状を手にされる尾前さん（左）

**固定資産評価審査委員会
委員に尾前延子さん就任**

四月一日（木）、役場応接室において、多良木町固定資産評価審査委員会委員の委嘱状交付が行われ、松本照彦町長から尾前延子さん（多二区二）へ委嘱状が手渡されました。

尾前さんは、今回の選任で三期目（一期・三年）となられ、固定資産課税台帳に係る審査申出などの審査業務にあたられます。

また三年間、お世話になります。



▲社会福祉功労者の表彰を受けられた林田さん

**林田寛さん
県社会福祉功労者の表彰**

三月十七日（水）、球磨地域振興局で熊本県社会福祉功労者及び団体等知事表彰の伝達式が行われ、多良木十区の二の林田寛さんへ表彰状が贈られました。

これは、林田さんが平成元年一月に老人福祉センター事業及びデイサービスセンター事業の介護職員として勤務し、その立ち上げや推進に貢献され、利用者からも大変親しまれ信頼も厚く、長きにわたり利用者の福祉向上に寄与されたことに対して贈られました。誠におめでとうございます。

平成22年度の「学生納付特例制度」の申請は4月1日より受付を開始します。

国民年金インフォメーション

20歳以上の学生のみなさんへ

国民年金保険料の納付が困難なときは

「学生納付特例制度」

をご利用ください。

学生納付特例制度は、在学中の保険料を社会人になってから納めることができる制度です。収入が少なく、保険料が納められないときには、多良木町役場の国民年金担当窓口へ申請しましょう。申請が遅れて、保険料を未納のままにしてしまうと、不慮の事故や病気で重い障害が残っても障害年金が支給されないなど、不利益となることがありますので、早めの申請が大切です。

在学期間中の保険料を社会人になってから納めることができる制度です。

◆対象となる人

20歳以上の学生で、本人所得が141万円以下（学生の方に扶養親族があれば基準額が変わります）の方。

◆対象となる学生は？

大学（大学院）、短大、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限が1年以上である課程）等に在学する学生。夜間・定時制課程や通信課程の学生も含まれます。

◆申請のときに持参していただくもの

- ① 年金手帳
- ② 学生証または平成22年4月以降に交付された在学証明書
- ③ 認印〔本人が署名する場合は不要です〕

◆承認されると・・・

申請された年度の4月分から翌年3月分までの保険料の納付が猶予されます。

※ただし、既に納付済みの分や、中途退学の場合は退学した月の翌月以降の分を除きます。

※老齢・障害・遺族の各基礎年金を受給するための資格期間には、算入されますが、老齢基礎年金の年金額には反映されませんので、10年以内に保険料を納めることができる「追納制度」をご利用ください。（3年目以降は、当時の保険料額に加算額が付きまます）

ご注意ください!!

昨年度申請した方は、22年度の申請をお忘れなく！
毎年申請が必要です。

ねんきんは、人生の節目ごとに届出が必要です！

ライフスタイルによって、国民年金の加入の仕方が変わることがあります。結婚や就職、転職、退職など人生の節目には、その都度「届出」が必要となります。

こんなとき	⇒	どうする？	⇒	届出先
会社に就職したとき	⇒	第1号被保険者の資格喪失の手続きをする	⇒	市町村役場へ
会社を退職したとき	⇒	国民年金に加入の手続きをする（被扶養配偶者も同様）	⇒	市町村役場へ
配偶者の扶養になったとき	⇒	第3号被保険者への種別変更の手続きをする	⇒	配偶者の勤務先へ
配偶者の扶養からはずれたとき	⇒	第1号被保険者への種別変更の手続きをする	⇒	市町村役場へ
配偶者が就職したり会社をかわったとき	⇒	第3号被保険者になる手続きをする	⇒	配偶者の新しい勤務先へ
海外に居住する場合	⇒	引き続き国民年金に加入したい場合は第1号被保険者になる手続きをする	⇒	協力者（親族）がいる：多良木町役場へ 協力者がいない：国民年金協会へ

※ 手続きの際に、添付書類が必要な場合があります。事前に八代年金事務所、多良木町役場にご確認ください。

教育委員会だより

生涯学習閉講式が開催されました

去る3月19日(金)午後2時から多良木町多目的研修センターにおいて平成21年度の生涯学習閉講式が開催され、受講者の作品の展示や、オカリナ教室などのすばらしいステージ発表がありました。

22年度も6月開講に向けて準備をすすめております。皆様のご参加をお待ちしています。



多良木町の文化財

■ 木造阿弥陀如来立像 ■

昭和42年10月2日町指定(彫刻)
所在地 多良木町大字黒肥地字小林 (虚空蔵堂)

黒肥地寺跡にある虚空蔵堂に安置されています。

像高78cm、寄木造で、もと玉眼でしたが、後世に彩色および補修されています。

上品下生の印を結び、衣文の彫りは浅く写実的であり形相よく気品があります。

室町初期の作と推定されます。



「早寝、早起き、朝ごはん」運動を町全体で推進しましょう。

子どもたちが健やかに成長していくためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠が大切です。

また、子どもがこうした生活習慣を身に付けていくためには家庭の果たすべき役割は大きいところですが、最近の子どもたちを見ると、「よく体を動かし、よく食べ、よく眠る」という成長期の子どもにとって当たり前で必要不可欠な基本的な生活習慣が大きく乱れています。

こうした基本的な生活習慣の乱れが、学習意欲や体力、気力の低下の要因の一つとして指摘されています。

このような状況を見ると、家庭における食事や睡眠などの乱れは、社会全体の問題として多良木町全体で取り組み、子どもの基本的な生活習慣の確立や生活リズムの向上につながる様、ご家庭でも早寝、早起き、朝ごはん運動の積極的な展開をお願いします。

文部科学省「早寝早起き朝ごはん」国民運動の推進より一部抜粋

☆ ALT's DIARY ☆

先日、ハワイから2人の友達が多良木町に来ました。多良木中学校に訪問し、生徒とたくさん会話ができました。ハワイのことや音楽のこと、新3年生が卒業するときまた日本に来れるかなどを話しました。本当に楽しい時間で、友達は「多良木の子どもは可愛い!」「お土産としてもって帰りたいな」と言っていました。

熊本の有名などところを見せたかったので、阿蘇に出かけることにしました。山江のALTも一緒に4人で行きました。しばらく運転していると「阿蘇」という看板が見えましたが、渋滞していたので、別のルートで行くことにしました。そのルートを走っているといきなり山の奥に入ってしまった。そして、「宮崎へようこそ」という看板が現れました。結局、阿蘇には行けず、高千穂まで行ってしまいました。本当は阿蘇に行きたかったな…。

《English conversation lesson》

「私は～が買いたいです。」

I want to buy～.

【例文】 I want to buy a beer.

(私はビールが買いたいです。)

人権メッセージ

兄ちゃん。
生まれつき障害を持っているけど
兄ちゃんは、私より強いよ。
兄ちゃん大好き。私の兄でありがとう。



熊本県人権センター発行 人権メッセージ
～伝えよう 広げよう みんなの想い～ より

あいあいスポーツクラブたらぎ会員募集中です

いつでも、どこでも、だれもが楽しめる“会員制クラブ”として、16種目のプログラムで260名以上の方が活動しています。

会費や申し込み方法などの詳しくは、多良木町教育委員会内事務局(42-1267)へお問い合わせください。





家族介護用品支給 事業について

介護保険の要介護認定者で要介護度1～5に該当し、常時おむつを必要とする在宅高齢者を介護している町民税非課税世帯の方に、介護用品紙おむつ・尿取りパッド・おむつカバーを支給します。
ただし、要介護度1～3の方に限っては、担当ケアマネジャーが必要と認める方となりますので、担当ケアマネジャーにお尋ねください。

【お問い合わせ先】
多良木町役場健康・保険課
(高齢者支援係)
電話四二二二五五(直通)

多良木町奨学生の募集

多良木町教育委員会では、平成二十二年多良木町奨学生の募集を次のとおり行います。

- 【奨学金の額】
- ・ 大学四年課程及び同等の学校 月額四万円
 - ・ 短期大学及び同等の学校 月額三万円

・ 高等学校及び同等の学校 月額一万円

【貸与期間】

平成二十二年四月から奨学生が在学する学校等の正規の修業期間

【返還方法】

月賦による返還(卒業月の一年後から貸与期間の二倍の期間内)又は一括返還

【申込期限】

平成二十二年五月七日(金)

【お問い合わせ・申込み先】

多良木町教育委員会
電話四二二二六六(直通)
申込み用紙は、教育委員会及び多良木町ホームページにて準備しております。

肝臓機能障がいに係る自動車税等の減免について

四月一日から肝臓機能障がいをお持ちの方に対して身体障害者手帳の交付が開始されることに伴い、身体障害者手帳をお持ちの方に対する自動車税・自動車取得税の減免対象として、新たに肝臓機能障害(1～3級)が追加されました。減免申請の手続きについては、次のところへお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

球磨地域振興局総務部税務課
人吉市西間下町八六一
電話〇九六六一四一五七九六

憲法週間に係る無料法律相談会の開催

【日時】五月十九日(水)
午前十時～午後三時

【場所】

熊本地方・家庭裁判所人吉支部 人吉市寺町一番地
(電話二三三四八五五)

【相談員】

弁護士、調停委員、裁判所及び法務局の職員

【相談内容】

一般法律問題、家庭問題、金銭問題、交通事故問題等

オンコールシステムによる歯科の休日診療

球磨郡歯科医師会では、ゴールデンウィークにオンコールシステムによる歯科の休日診療を行います。

【期 日】五月四日(火)

【時 間】午前十時から午後四時まで

【連絡先】公立多良木病院
(電話四二二二五六〇)

【当番医】球磨郡歯科医師会

会員一名

多良木町から出たゴミの量 (年度ごとの推移)です

〈人吉球磨クリーンプラザへの搬入状況〉

◆可燃ゴミ

年 度	重量 (kg)	前年度比 (kg)
17年度	1,939,420	
18年度	1,957,480	+18,060
19年度	1,938,840	-18,640
20年度	1,838,400	-100,440
21年度	1,824,180	-14,220

◆不燃ゴミ

年 度	重量 (kg)	前年度比 (kg)
17年度	229,000	
18年度	206,180	-22,820
19年度	142,270	-63,910
20年度	100,940	-41,330
21年度	107,330	+6,390

※ 可燃ゴミは年々減少していますが、不燃ゴミは平成21年度に若干増加しました。

※ リサイクルできるものが、不燃ゴミの袋の中に、まだまだ含まれているようです。

※ ゴミの分別、リサイクルの推進にご協力ください。

地上デジタル放送 簡易チューナーを無償給付します

総務省では、現在ご利用中のアナログテレビ(1台)で地上デジタル放送を視聴できるようになる簡易なチューナーを無償給付するなどの支援を行います。

支援を受けられるのは、以下のいずれかに該当し、NHKの放送受信料が全額免除となっている世帯です。

- ① 生活保護などの公的扶助を受けている世帯
- ② 障がい者がいる世帯で、かつ世帯全員が市町村民税非課税措置を受けている世帯
- ③ 社会福祉事業施設に入所されていて、自らテレビを持ち込んでいる世帯

受付期間 4月19日～7月2日(消印有効)

【お問い合わせ先】

- 総務省地デジチューナー支援実施センター 0570-033840
上記番号が利用できない場合 044-969-5425
- 多良木町役場町民福祉課福祉係 42-1256(直通)

5月の休日当番薬局

2	日	清風薬局サンロード免田店(49-9600)
		山口薬局(42-2123)
3	月	ひご薬局多良木店(49-1011)
		エスエス堂きりん本町薬局(45-6330)
		清風薬局サンロード免田店(49-9600)
		山口薬局(42-2123)
4	火	たらぎ調剤薬局(43-0221)
		清風薬局サンロード免田店(49-9600)
5	水	山口薬局(42-2123)
		岡原けんこう堂薬局(45-6023)
		清風薬局サンロード免田店(49-9600)
9	日	山口薬局(42-2123)
		きりん薬局原田店(42-6900)
		多良木いちご薬局(42-6888)
		清風薬局サンロード免田店(49-9600)
16	日	山口薬局(42-2123)
		エスエス堂薬局吉井店(45-6055)
		清風薬局サンロード免田店(49-9600)
23	日	山口薬局(42-2123)
		水上薬局(47-8055)
		エスエス堂きりん本町薬局(45-6330)
		清風薬局サンロード免田店(49-9600)
30	日	山口薬局(42-2123)
		犬童薬局(43-3903)
		清風薬局サンロード免田店(49-9600)

※変更になることがあります。当日ご確認ください。

球磨郡医師会休日在宅医当番表(5月分)

期 日	上 球 磨 地 区	中 球 磨 地 区	小 児 科 (球磨郡・人吉地区)
2 日	横山医院 多良木町 42-2132	高田内科医院 錦町 38-3677	たかはし小児科内科医院 人吉市 24-2222
3 月	仁田畑クリニック 多良木町 42-1123	田中医院 錦町 38-0061	やまむら医院 あさぎり町 45-0005
4 火	井口医院 多良木町 42-5570	深水内科医院 錦町 38-3221	人吉総合病院小児科 人吉市 22-2191
5 水	東病院 あさぎり町 45-5711	酒瀬川内科 錦町 38-0050	増田クリニック 人吉市 22-3570
9 日	犬童耳鼻咽喉科 多良木町 43-0777	ほづみ皮膚科医院 錦町 26-5300	公立多良木病院小児科 多良木町 42-2560
16 日	桑原医院 あさぎり町 45-0205	小川整形外科医院 錦町 38-3455	たかはし小児科内科医院 人吉市 24-2222
23 日	古城病院 水上村 44-0321	小林クリニック 錦町 38-5670	やまむら医院 あさぎり町 45-0005
30 日	そのだ医院 湯前町 43-2063	こんどう整形外科医院 あさぎり町 45-6555	人吉総合病院小児科 人吉市 22-2191

■ 診療時間は、午前9時から午後5時までです。

■ 当番医の変更等がありますので、受診時は医療機関へご確認ください。

平成22年交通事故の発生状況

()内は対前年比 【3月末日現在】

	熊 本 県 内	2,576	(+81)
件 数	多良木署管内	23	(+8)
	多良木町内	8	(+4)
	熊 本 県 内	15	(-9)
死者数	多良木署管内	0	(-1)
	多良木町内	0	(-1)
	熊 本 県 内	3,221	(-5)
傷者数	多良木署管内	32	(+14)
	多良木町内	15	(+9)

人のうごき

(3月1日現在)

人口 11,040人

男 5,175人 女 5,865人

出生 5人 死亡 10人

転入 18人 転出 18人

世帯数 3,887世帯

町長交際費の支出状況 (H22.3.1~3.31)

No.	件 名	金 額	支 払 先
1	熊本県少年柔道大会KKT番組制作協力金(3/20放送)	50,000円	(株)熊日広告社
2	2/24 北海道南幌町親善訪問時熊本城案内(500円×6名)	3,000円	社団法人 熊本市協助会
3	2/24 北海道南幌町親善訪問時タクシー代(640円×2回)	1,280円	(有)たらぎタクシー
4	3/23 たばこ耕作者大会の町長賞記念品代	10,000円	多良木町商工会
5	平成21年度第39回球磨郡陸上競技選手権大会宣伝広告料	10,000円	球磨郡陸上競技協会

5月から役場窓口の時間延長は、毎週木曜日午後7時までとなります!(祝日を除く)

『町のホットライン』を開設しています! 電話 42 - 6111(内線 210 または 231)

久米小学校より デイサービスセン ターへ車いす贈呈

久米小学校では、平成十六年から全校を挙げた取り組みでアルミ缶のリングプル集めを始められ、目標の六五九キロに達したため車いすと交換し、奥野のデイサービスセンターに寄贈いただきました。児童の皆さんはもとよりご協力いただいた保護者の方や地域の皆様にも感謝申し上げます。車いすは大切に使用させていただきます。ありがとうございます。ありがとうございました。



久米婦人会の デイサービス訪問

久米地域婦人会(和田レイ会長)の皆様には、毎年、奥野のデイサービスセンターを訪問していただいております。

が、今回も踊りを披露していただき、利用者の皆様も大変喜ばれました。また、会員の皆様から寄せられたたくさんの方のタオルなどいただきありがとうございます。また、



平成22年度 社協の主な事業 及び行事計画について

3月の社協理事会及び評議員会において承認をいただき、平成22年度の事業計画並びに当初予算が成立しましたので、今回は介護保険事業を除く主な事業及び本年度の行事等について、次のとおりお知らせいたします。

【社協の主な事業】(介護保険事業を除く)

- ◎地域福祉活動計画の策定
- ◎地区社会福祉協議会の設置
- ◎ボランティア活動の推進と人材育成
- ◎福祉団体活動への支援と連携
- ◎高齢者等見守りネットワーク活動の推進と支援
- ◎地域福祉権利擁護事業の推進
- ◎ふれあいいきいきサロン事業の推進
- ◎日本赤十字社社資募集活動
- ◎赤い羽根共同募金活動
- ◎福祉金庫貸付事業(生活資金・出産費等)
- ◎生活福祉資金貸付事業(生活福祉資金・離職者支援資金等)
- ◎総合(心配ごと等)相談事業
- ◎祭壇及び福祉用具貸付事業(介護用ベッド・車椅子等)
- ◎ふれあい陶芸教室の開催

平成22年度 社協の主な行事等

月	行事等の内容
4	・高齢者世帯・一人暮らし及び寝たきり高齢者(障がい者)調査 ・家族介護者の日帰り研修(リフレッシュ事業)
5	・いきいきサロン・ボランティアリーダー研修及び情報交換会 ・ボランティア研修(ボランティア連絡協議会)
7	・社協・老連共催グラウンドゴルフ大会 ・日赤講習会
8	・ワークキャンプ事業(対象者:小学生・中学生・高校生) ・親子の集い(一人親家庭の体験学習及び社会見学) ・ゲートボール大会
9	・社協福祉まつり
10	・福祉団体交流スポーツ祭 ・在宅高齢者を火災から守る情報交換会
11	・介護者の集い
12	・歳末助け合い援護活動
2	・社協・老連共催グラウンドゴルフ大会
3	・ゲートボール大会



善意の灯

次の方々より社会福祉事業のために香典返しのご寄付を賜り誠にありがとうございます。御浄財は、慎重に考慮のうえ本町の社会福祉の向上のために有効適切に使用させていただきます。申し上げます。

(敬称略・受付順)

- 五 家 ミスエ(黒十区)
- 坂 田 謙 二(多十一区二)
- 横 瀬 鶴 子(久四区)
- 藤 本 節 子(久八区)
- 右 田 ツカサ(多一区二)
- 松 尾 聖志郎(多七区二)
- 深 松 勝 男(黒三区)
- 椎 葉 昭 栄(久六区)
- 吉 鶴 モモエ(久三区)
- 吉 村 タマエ(多五区二)

